



議会だより かこがわ

編集発行 加古川市議会事務局

かおにしにしかんきょうちえん



川西幼稚園と西神吉幼稚園の4歳児と5歳児の子どもたちが、力を合わせて作りました。
テーマは「雪がふってきたよ、楽しいな」。
いろんな帽子をかぶった動物たちと雪だるまが、冬のはうっぱで遊んでいます。

もくじ

- P2 12月定例会の概要
- P3 審議の結果
- P4～P8 一般質問、閉会中の常任委員会活動
- P9 常任委員会審査概要
- P10 常任委員会視察レポート
- P11 議会の主な動き、視察・議場見学受け入れ状況
次回定例会のお知らせ
- P12 議会だよりに関するアンケート



議会だより かこがわ No.194 平成29年(2017年)2月1日発行

編集・発行/加古川市議会事務局 〒675-8501 加古川市加古川町北庄家 2000 TEL 079-427-9303 FAX 079-424-9043

ホームページ <http://www.city.kakogawa.lg.jp/shiseijoho/kakogawashigikai/>
議会映像インターネット配信 <http://www.kensakusystem.jp/kakogawa-vod/index.html>
会議録検索システム <http://www.kensakusystem.jp/kakogawa/index.html>

アンケート



議会だより かこがわ

読者アンケートにご協力ください

いつも議会だよりかこがわをご覧いただき、ありがとうございます。

議会だよりかこがわは、平成28年8月号より紙面をリニューアルしました。今後の紙面づくりの参考とするため、皆さまのご意見・ご提案をお聞かせください。



▲リニューアル前



▲リニューアル後

問1 議会だよりを読んでいますか。

- ①毎回読んでいる ②ときどき読んでいる
③今回初めて読んだ

問2 平成28年8月号よりリニューアルした議会だよりについてお聞かせください。

- ①読みやすくなった ②変わらない
③以前の方がよかった ④リニューアル前を知らないのわからない

問3 議会だよりの紙面についてお聞かせください。

- ①読みやすい ②普通 ③読みにくい

問4 議会だよりで興味を持った項目は何ですか。(複数回答可)

- ①定例会の概要 ②審議の結果
③常任委員会審査概要 ④一般質問
⑤その他()

問5 議会だより以外で、議会の情報を知る方法についてお聞かせください。(複数回答可)

- ①議会ホームページ ②ケーブルテレビ
③傍聴 ④議会だより以外はない
⑤その他()

問6 議会だよりの内容に満足していますか。(③の場合はその理由もお聞かせください)

- ①満足 ②どちらでもない
③不満()

問7 議会だよりの感想や掲載してほしい内容などの希望や意見を自由にお書きください。

アンケートの提出方法

- ①ハガキ・・・記入後、切り取って直接ポストへ投函してください。(3月15日必着、切手は不要)
②ファクス・・・記入後、このページをファクスしてください。(ファクス：079-424-9043)
③Eメール・・・タイトルに「議会だよりかこがわ読者アンケート」、本文にアンケート内容を記載し、
gikai_soumu@city.kakogawa.lg.jpへ送信してください。



実施期間 2月1日(水)～3月15日(水)

あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選んだ場合などは、意見を記入してください。

問1	①	②	③
問2	①	②	③ ④
問3	①	②	③
問4	①	②	③ ④
問5	①	②	③ ④
問6	①	②	③()
問7			

※読者層の参考とするため、性別と年代をお聞かせください。

性別	男 ・ 女	年代	歳代
----	-------	----	----



● 審議の結果

● 市長提出議案						※○は賛成、×は反対。				
番 号	件 名					結果	創	志	公	新 無
議案 96 号	平成28年度加古川市一般会計補正予算(第3回)					可決	○	○	○	○ ○
議案 97 号	平成28年度加古川市公園墓地造成事業特別会計補正予算(第2回)					可決	○	○	○	○ ○
議案 98 号	平成28年度加古川市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算(第1回)					可決	○	○	○	○ ○
議案 99 号	加古川市手話言語及び障害者コミュニケーション促進条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案100号	加古川市農業委員会の委員等の定数を定める条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○2 ×2
議案101号	加古川市法定外公共物管理条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案102号	加古川市事務分掌条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案103号	加古川市個人情報保護条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○1 ×3
議案104号	加古川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○1 ×3
議案105号	加古川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案106号	加古川市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○2 ×2
議案107号	加古川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○2 ×2
議案108号	加古川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案109号	加古川市市税条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案110号	加古川市準用河川流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案111号	加古川市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案112号	加古川市立自動車駐車場の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案113号	加古川市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例を定めること					可決	○	○	○	○ ○
議案114号	市道路線認定のこと					可決	○	○	○	○ ○
議案115号	市道路線廃止のこと					可決	○	○	○	○ ○
議案116号	指定管理者の指定のこと					可決	○	○	○	○ ○
議案117号	指定管理者の指定のこと					可決	○	○	○	○ ○2 ×2
議案118号	専決処分の承認を求めること(加古川市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例を定めること)					承認	○	○	○	○ ○
議案119号	平岡東小学校教室棟大規模改修工事請負変更契約締結のこと					可決	○	○	○	○ ○
議案120号	加古川市固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めること					同意	○	○	○	○ ○

■ 請 願											
番 号	件 名					結 果	創	志	公	新	無
請願17号	東市民病院跡地活用として早期に医療活動を求める請願					不採択	×	×	×	×	○3 ×1
請願18号	中学3年まで、通院・入院とも医療費無料化を求める請願書					採択	○	×	○	○	○
請願19号	加古川市民会館等の利用活性化について（請願）					不採択	×	×	×	×	○3 ×1
請願20号	「部落差別の解消の推進に関する法律案」の廃案のための意見書の決議を求める請願					不採択	×	×	×	×	○2 ×1 退席1

会 派 略 称 及 び 所 属 議 員 (12月15日現在)	◆創政会(創)	◆志政加古川(志)	◆公明党議員団(公)	◆新市民クラブ(新)	◆無会派(無)
	山本一郎・落合 誠・福岡照文・中村亮太 森田俊和・原田幸廣・佐藤 守・吉野晴雄 神吉耕蔵・井上隆司(議長)	織田正樹・松本裕之・西村雅文 建部正人・玉川英樹・木谷万里 松本裕一	桃井祥子・白石信一 小澤敬子・小林直樹 相良大悟・大西健一	稲次 誠・渡辺征爾 畑広次郎・村上孝義	※会派に属さない議員 高木英里・岸本建樹 井上津奈夫・松崎雅彦

※原則として議長は議案の採決に加わらない。

12月 定例会の概要 12月1日~15日

平成28年第5回市議会定例会は、12月1日から15日までの15日間の会期で開かれました。

今定例会では、15億5千61万3千円を増額する平成28年度一般会計補正予算をはじめ、手話言語及び障害者コミュニケーション促進条例の制定、固定資産評価審査委員会委員の人事案件等について議決しました。

主な議案の概要

手話言語及び障害者コミュニケーション促進条例を可決

障害の有無にかかわらず、全ての市民がお互いを理解し合い、自分らしく安心して暮らすことのできる共生社会の実現を目的とした本条例を可決しました。内容は、手話が言語であることへの理解の普及及び障害の特性に応じた多様なコミュニケーション手段の普及に関する事項を定めています。

農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めることを目的とした、農業委員会の委員等の定数を定める条例を可決しました。これにより、農業委員会の委員の定数は18人、農地利用最適化推進委員の定数は19人となります。施行期日は、平成29年7月20日です。

農業委員会の委員の定数は18人となります

平成29年度から協働推進部を設置

平成29年度における機構改革の実施に伴い、部の設置並びに部の名称及び事務分掌の変更を行うため、事務分掌条例の一部を改正す

◇議案件数一覧◇

区分	専決 (条例)	予算	条例	単行	契約	人事	合計
市長提出	1	3	15	4	1	1	25
議員提出	—	—	—	—	—	—	—
合計	1	3	15	4	1	1	25

る条例を可決しました。具体的には、協働推進部の新設、市民部の事務分掌の変更、地域振興部の名称を産業経済部に改め、事務分掌の変更をすることです。

人事案件

次の人事案件に同意しました。

●加古川市固定資産評価審査委員会委員

志方紀久さん(加古川町)再任

加古川市議会では、ホームページを開設し、さまざまな情報を発信しています。

主な掲載内容

- 議会の日程と議決結果
各定例会・臨時会の日程や質問内容、議決結果を掲載
- 会議録検索システム
定例会・臨時会、常任委員会・特別委員会の会議録を閲覧・検索できます。
- 議会映像インターネット配信
本会議のライブ中継や、過去の録画映像をご覧ください。
- 政務活動費の収支状況
政務活動費の収支状況を公開しています。



URL <http://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/gikaijimukyoku/kakogawashigikai/>

一般会計補正予算(第3回)の 主な内容



- 男女共同参画センター
移転準備事業 239万円
- 経済対策臨時福祉給付金
給付事務事業 898万円
- 加古川駅南子育てプラザ
移転準備事業 8,433万円
- 認定こども園化推進事業 6億2,316万円
- 保育対策総合支援事業 1,710万円



加古川市公共施設等 総合管理計画策定について

問 加古川市公共施設等総合管理計画

画案では、様々な観点から検証をし、方針が立てられているが、今後具体的なアクションプラン等を策定していく考えはあるか。また、情報をオープンにしていく考えはあるか。

答 個別施設に関する統廃合や複合化、長寿命化に関する計画については、早急に施設類型別や地域別等により検討し、議会をはじめ市民との対話の機会を設けていきたい。その中で、情報をオープンにし、課題を共有しつつ策定していきたい。

問 計画案では平成67年度までに23.4

割の削減が必要と試算されている。その中に、旧東西市民病院等、廃止が決定している施設も含まれているが、すでに削減が見込める施設や新たに設置する施設



建部 正人 議員
(志政加古川)

設を考慮して計画を策定するのか。

答 本計画策定にあたり基礎調査を

実施した平成27年3月31日時点での保有量を基準とし、削減目標を設定している。ご指摘の施設についても調査時点での保有量に含まれており、今後廃止や売却を予定しているものは削減実績に組み込まれる。また、市民のニーズの高まりなどから、計画期間中に新たに公共施設の整備が必要となった場合においても、基本方針に従い、統廃合や複合化、長寿命化の検討を行ったうえで削減目標を達成するように計画を進めていきたい。

太陽光発電施設の導入推進の 現状と課題について

問 再生可能エネルギーの利用促進

に向けた本市のこれまでの取り組みと今後の推進計画はどうか。また、太陽光発電施設の設置状況はどうか。

答 平成15年度策定

の「新エネルギービジョン」に基づき、一般家庭を対象として太陽光発電システムの普及促進を図ってきた。今後、「第2次加古川市環境基本計画（改訂版）」等に基づき、再生可能エネルギーの導入促進による地球温暖化対策に取り組んでいきたい。また、市内の太陽光発電施設の導入件数は飛躍的に増加しており、平成28年7月末の設置は約7千4800件、総容量で約6万4千800ワットである。

問 市内でも、太陽

光発電施設の設置が急速に進んでおり、都市景観を損なったり、自然破壊や自然環境の悪化を招いている例もある。景観条例や環境条例等による規制やガイドラインを制



織田 正樹 議員
(志政加古川)

定すべきであると考え

るかどうか。
答 全国でも事前の届け出と住民説明が努力義務となった条例等が制定されている例があるが、住民の理解を得られず、土地所有者による財産権の行使への対応に苦慮するケースがあると聞く。設置場所によっては、周辺住民等から景観や自然環境との調和等が求められる場合もあるため、今後とも他市町で制定されている条例、ガイドライン等の運用状況等を注視していきたい。

問 再生可能エネルギーの活用促進

に向けた本市のこれまでの取り組みと今後の推進計画はどうか。また、太陽光発電施設の導入件数は飛躍的に増加しており、平成28年7月末の設置は約7千4800件、総容量で約6万4千800ワットである。



▲移転後の加古川市民センター

問 加古川市民セン

ターが、10月21日に加古川駅南ミニ市役所内からニッケパークタウンに移転して1カ月以上たったが、平成27年の同時期と比較して利用状況はどうか。また、市民への周知について今後の計画はどうか。

答 加古川市民セン

ターは利用者の利便性の向上等を目的としてニッケパークタウンに移転した。移転後1カ月間の取扱件数は8千774件、昨年度の同時期は9千453件である。移転に関する市民への周知については、今後も市ホームページへの掲載、ポスターの掲示、チラシの設置を継続していく。また、市から送付する通知などに、加古川市民センターの所在地を掲載するなど、機会があるごとに周知を図っていき



落合 誠 議員
(創政会)

加古川市民センター移転後の 利用状況と市民への周知について

マナーアップエリア設置の 必要性について

問 加古川駅周辺で

は、歩きタバコや投げ捨てがまだまだ見られる。「子育て世代に選んでもらえるまち」の玄関口としての駅前はどうあるべきと考えるか。

答 加古川駅前では

歩きタバコ等を見かけることは、市のイメージダウンにつながると思われるため、マナーアップキャンペーンや清掃活動等を実施してきた。今後も啓発活動や美化活動を継続することで、「いつまでも住み続けたいまち」として、若い世代にも選んでもらえるよう努力したい。

問 「投げ捨て防止

エリア」及び市役所敷地内のマナーアップエリア（歩きタバコ禁止エリア）導入の必要性についての考えは。

答 平成18年4月か



山本 一郎 議員
(創政会)

喫煙所を設けることで分煙が実現されている。喫煙所以外での喫煙はもろろんのこと、歩きタバコや投げ捨てについては、当然許されるものではないと認識しているが、投げ捨て等を禁止する具体的な規定がなかったため、今回の意見を踏まえ、「市庁舎使用に係る遵守事項」に明記し職員に周知したい。

問 赤ちゃんと母親が教育機関等を訪問し、命の大切さを学ぶ取り組みについて◆投げ捨て防止エリアの、今後の対策

その他の質問項目

洗化に向けて、合併処理浄化槽の設置等に関する補助制度の拡充案を示し、理解と協力を求めることが必要と判断した。

問 公共による合併処理

浄化槽の管理を求めるところについて

答 国土交通省など

3省が出したマニュアルにある「浄化槽市町村整備推進事業等へ公的関与を強めること」への見解は。

問 浄化槽の維持管

理責任は設置者にある。維持管理補助金の周知をさらに図り、適正な維持管理の啓発に努め、法定検査の受検率を向上させていきたい。



岸本 建樹 議員
(無会派)

公共施設等総合管理計画案 作成について



委員会開催日 ● 12月6日(火)・13日(火)

総務教育常任委員会

主な討論・質疑

請願

「東市民病院の跡地活用として、2015年3月25日の市議会の全会一致を無視せず重視し、1次診療のできる医療体制の確保に努力する」ことを求める請願 (不採択)

賛 地域の医療を守るためには公共が対応することが本来である。

反 願意は理解できるが、跡地活用事業の今後の進捗を見守るべき。

反 民間による参入希望がない場合は、優先すべき地域の課題に即した現実的な対応をとるべき。

条例 事例 事務分掌条例の一部を改正する条例を定めることについて

12月6日の委員会において、委員から「部の増設は、これまで進めてきた行政改革に逆行するのではないか」「スポーツの所管の考え方には非常に違和感がある」「新たに協働推進部を設置することによる効果がわかりにくいいため、このままでは判断できない」との意見があり、この日の会議では採決に至らず、改めて13日に審査することとなった。

問 スポーツの所管の考え方は。

答 検討していた教育委員会への一元化を見直し、どこが所管することが適当か、改めてオープンな議論を進める中で、今後結論を出していきたい。

障がい者への合理的配慮や
ポジティブアクションに取り組む
民間事業者への支援策について

問 現在、市内にはユニバーサルな

共生社会を目指し、障がい者など多様な人達のニーズに積極的に応じてサービスを提供しようとする民間事業者がある。このような事業者を支援する制度の創設の考えは。

答

民間事業者の合理的配慮の提供に関する取り組みについては、障害者差別解消法で努力義務が課せられているが、その取り組みの推進には、行政の支援は有効と考える。こうした取り組みの推進にはまず、障がい者に対する合理的配慮について十分に理解していただく必要があると考えるため、来年度、障がい者団体等の意見を参考に、市民・事業者向けの合理的配慮に関するガイドラインの作成を予定している。また、合理的配慮



井上 津奈夫 議員 (無会派)

の普及のための方策の一つとして、その提供にかかる費用の一部を助成する制度の創設を検討している。さらに、事業者の取り組みについて情報発信を行うなど、各種啓発と支援策を施策の両輪として実施することにより、障害者差別解消法に関する取り組みの推進を図っていきたい。

その他の質問項目

○行政情報を総ての市民に届ける取り組みについて
◆町内会未加入世帯への広報配布
◆外国人住民への情報提供の工夫
○障がい者の方への合理的配慮とポジティブアクションについて
◆給付対象となる日常生活用具や補装具の内容

委員会開催日 ● 12月7日(水)

福祉環境常任委員会

主な討論・質疑

請願

中学3年まで、通院・入院とも医療費無料化を求める請願書 (採択)

賛 市の財政状況を十分に勘案するとともに、他市の動向を注視し、段階的に自己負担の軽減に向けた施策を検討してもらいたい。

賛 子育て世代の家計にとって医療費の負担は小さくないため、子供にかかる医療費は無料化すべきと考える。

反 受診件数の増加に伴う医療機関の疲弊や医療費の増加並びに国庫補助金の減額措置による財源面の課題もあるため慎重に検討すべきであり、賛同できない。

条例 事例 手話言語及び障害者コミュニケーション促進条例を定めることについて

問 条例制定後の施策の推進体制は。
答 本条例の策定に当たり、障がい者及びその支援者を中心とした委員会を立ち上げ、さまざまな意見を聴取した。施策の推進についても同様の組織を立ち上げたい。

補正予算 保育対策総合支援事業について

問 業務効率化推進事業費補助金1千710万円の内容は。

答 保育所等が、書類作成業務の負担軽減を図るための「保育業務支援システム」を導入する場合や、園内における事故防止等を図るためビデオカメラを設置する場合に、必要な費用の一部を補助するものである。

定例会だけじゃない!

常任委員会は毎月開催しています

常任委員会は毎月開催しており、主に次のような所管事務調査等を行っています。

総務教育常任委員会

10月19日(水)

・平成28年度南海トラフ地震住民一斉避難合同防災訓練
・「かがわウェルビーポイント制度」の試行的実施など

11月17日(木)

・(仮称)日岡山公園隣接地学校給食センターの建設、運営手法
・公共施設等総合管理計画(案)に関するパブリックコメントの実施など

福祉環境常任委員会

10月20日(木)

・音声による119番通報が困難な方のための緊急通報システム「NET119」の運用開始についてなど

11月18日(金)

・オリジナル婚姻届及び記念写真撮影コーナーの設置
・JR加古川駅南広場における喫煙所の設置など

建設経済常任委員会

10月21日(金)

・城山配水池更新事業の完了など

11月21日(月)

・溝之口駐輪場の再整備
・加古川河川敷バーベキューフェスティバルの結果など

委員会開催日 ● 12月8日(木)

建設経済常任委員会

主な討論・質疑

請願

加古川市民会館等の利用活性化について (不採択)

賛 ネット環境を充実していくべき要素があるのであれば、十分に調査研究していただきたい。また、市民会館等の利用促進につながるから駐車料金に一定の補助をしていくことも必要である。

反 利用者全体の何割の方がネット環境の整備を必要としているのか具体的な数字がないと客観的に判断できない。また、市役所の用務などの場合を除いて、利用した人が駐車料金を支払うことは原則であると考えてる。

条例 事例

農業委員会の委員等の定数を定める条例を定めることについて

問 新設された農地利用最適化推進委員の役割は。

答 それぞれの地域で、農地の集約、耕作放棄地の発生防止、新規就農者の育成等の農地利用最適化の推進を行うものである。

問 法定外公共物管理条例を定めることについて

答 現在、地方自治法第238条の4の規定により維持管理を行っているが、強制力が弱いこともあり、今後生じるかもしれない違法占有物の撤去の問題に備えるために、条例に基づく占有許可等を行うこととする。

議会史を特別価格で販売中



【書籍名】加古川市議会史 全2巻セット (記述編・資料編)

【販売価格】旧価格18,000円→新価格8,000円

【内容】昭和25年から55年までの市政発足以来30年の市議会の活動内容を分かりやすく解説

虚礼廃止にご理解とご協力を

議員は、選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。お中元やお歳暮も対象になります。地域の行事やお祭り、スポーツ大会への寄附や飲食物の差し入れも禁止です。

また、暑中見舞い・年賀状などの時候の挨拶状を出すことも禁止されています。(答礼のための自筆によるものを除きます)ご理解をよろしくお願いします。



政治家は有権者に寄附を贈らない!

有権者は政治家に寄附を求めない!

政治家から有権者への寄附は受け取らない!



市議会の各常任委員会では、先進的な取り組みを本市の市政向上に役立てることを目的に他都市を視察しています。

平成28年11月7日～9日

総務教育常任委員会

愛知県豊川市では、平成27年度に策定した「公共施設適正配置計画」を進めるにあたり、公共施設の現状と課題をわかりやすく発信したり市民との対話を通して情報を共有することなどに取り組んでいる。より効率的に施設を活用するため「公共施設等総合管理計画」と「公共施設中長期保全計画」を策定している。

岐阜県岐阜市では、東京オリンピック開催決定を受けて、選手の競技力向上と市民の競技スポーツの推進のため、平成26年度から東京オリンピック・パラリンピックターゲットエイジ育成事業を実施している。

静岡県焼津市では、平成27年の土砂崩落の際、災害現場を直接確認できなかったことを受け、「災害対策本部機能の強化」と「災害情報の見える化」の推進のため、無人航空機を導入した。



▲無人航空機(ドローン)

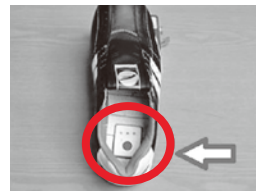
視察先	目的
愛知県豊川市	ファシリティマネジメントの取り組みについて
岐阜県岐阜市	東京オリンピック・パラリンピックターゲットエイジ育成事業について
岐阜県関市	シティプロモーション事業について クラウドファンディングの活用について
静岡県焼津市	ドローンを活用した災害対策について

平成28年10月24日～26日

福祉環境常任委員会

群馬県高崎市では、高齢者の孤独死を防ぐため、徘徊行動の見られる65歳以上の認知症高齢者の介護者や家族などにGPS機器を無償貸与している。見守りセンサーが24時間365日体制で対応し、対象者が所在不明になった場合、センサーが探知した位置情報を介護者などにメールで配信する。

富山県富山市では、ある産業から出る廃棄物を他分野の原料として活用し、あらゆる廃棄物をゼロにすることを目指す『ゼロ・エミッション構想』に取り組んでいる。市北部の沿岸地域に、約18社のエコタウン産業団地を設置し、リサイクル施設を集約することにも、エネルギー利用も含め、団地内のゼロ・エミッションを推進している。



▲靴に装着したGPS機器

岐阜県大垣市では、「子育て日本一のまち」をスローガンに掲げ、行政・学校園・地域が協働して、幼保一元化の推進、病児・病後児保育、子育て支援アプリの導入、出産祝い金や3歳未満児の保育料無料化、親子バス利用支援、子ども医療費助成の拡充、移住・定住の推進などの様々な施策を展開している。

視察先	目的
群馬県高崎市	はいかい高齢者救援システムについて 高齢者等買物代行事業について
富山県富山市	エコタウン事業について
岐阜県大垣市	子育て日本一を目指した各種支援施策について

平成28年11月7日～9日

建設経済常任委員会

鹿児島県鹿児島市の、気軽に楽しみながら健康運動を行える公園として開設した「かごしま健康の森公園」では、平成21年度から指定管理者による施設管理を行っている。指定管理者による様々な自主提案事業が行われ、利用率向上につながっている。

佐賀県佐賀市では、中心市街地の活性化を目的に、中央大通り約2.5kmを180万個のLED電球で飾るサガ・ライトファンタジー事業を行っている。市民、各種団体、企業から構成される実行委員会が主体となり、装飾などをボランティアで行うなど、協働により実施している。



▲かごしま健康の森公園

福岡県宗像市では、条例に基づき、管理不全の空き家の対策を行ってきたが「空き家等対策の推進に関する特別措置法」の完全施行により、条例を廃止し、特別措置法に基づく施策の整備を図っている。中古住宅の流通促進や家賃補助制度による新たな定住促進等で、空き家を増やさず有効に活用していく取り組みを積極的に実施している。

視察先	目的
鹿児島県鹿児島市	かごしま健康の森公園整備事業について サガ・ライトファンタジー事業について
佐賀県佐賀市	ご当地グルメによる観光施策について
福岡県宗像市	空き家・空き地の適正管理と有効活用について

視察の受け入れ状況

- 10月26日 愛知県江南市「厚生文教委員会」(体育館の施設管理について)
- 10月31日 東京都中野区「区民委員会」(ごみ減量化施策について)
- 11月14日 北海道留萌市「萌芽クラブ」(放棄田等利活用モデル事業～綿人づくり～について)
- 11月15日 長崎県諫早市「総務委員会」(収納対策について)
- 11月16日 北海道北見市「総務教育常任委員会」(「かこバス」「かこタクシー」の運行支援について)

議場見学の受け入れ状況

- 11月9日 わかば教室

次回定例会のお知らせ

2 February 開催予定 2/23～3/24

日	月	火	水	木	金	土
19	20	21	22	23	24	25
				本会議		
26	27	28				

3 March

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			委員会		本会議	
5	6	7	8	9	10	11
			本会議			
12	13	14	15	16	17	18
	委員会	委員会	委員会			
19	20	21	22	23	24	25
					本会議	
26	27	28	29	30	31	

- 2月23日(木) 平成28年度補正予算上程(質疑・委員会付託)、施政方針
平成29年度予算及び関係議案等上程(提案説明)
- 3月1日(水) 各常任委員会(補正予算等)
- 3月3日(金) 代表質問
- 3月6日(月) 一般質問
- 3月7日(火) 一般質問
- 3月8日(水) 委員会審査報告(質疑・討論、採決)
平成29年度予算(質疑・委員会付託)
- 3月9日(木) 条例・単行等議案(質疑・委員会付託)
- 3月13日(月) 総務教育常任委員会(平成29年度予算等)
- 3月14日(火) 福祉環境常任委員会(平成29年度予算等)
- 3月15日(水) 建設経済常任委員会(平成29年度予算等)
- 3月24日(金) 委員会審査報告(質疑・討論、採決)
追加議案上程(即決)

※本会議と委員会は、いずれも午前9時30分に開会する予定です。会議の日程等は変更されることがあります。詳しくは、ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、本会議または委員会開催日の概ね7日前までにご連絡ください。議会事務局 (☎427-9303、☎424-9043)

主な動きをお知らせします

- 10月19日 総務教育常任委員会
- 10月20日 福祉環境常任委員会、議会運営委員会
- 10月21日 建設経済常任委員会
- 11月17日 総務教育常任委員会
- 11月18日 福祉環境常任委員会、議会運営委員会
- 11月21日 建設経済常任委員会
- 11月24日 議会運営委員会
- 12月1日 本会議第1日
- 12月2日 本会議第2日
- 12月5日 本会議第3日
- 12月6日 総務教育常任委員会
- 12月7日 福祉環境常任委員会
- 12月8日 建設経済常任委員会
- 12月13日 総務教育常任委員会
- 12月15日 本会議第4日

料金受取人払郵便

加古川局
承認
6112

差出有効期限
平成29年3月
31日まで
(切手不要)

加古川市加古川町北在家2000

加古川市議会事務局
議事総務課

「議会だよりかこがわ アンケート」係 行



切り取り線